

神戸市江戸町十九番  
英聖書會社  
振替貯金口座大阪阪

「子供」とちやせを印一枚りだすとえが(川原)

マタイ二十一十五(五十二夏ノ初)

子等、  
「どうぞ振假名をアレルをすませんか」  
「一

スナセナ五つあく「子供」とする云はき事すせ」  
「は子供が見  
アルコセノミ義(ハセ夏未行) 別所はエバタと音頭がしてアリト有モソヌシテ  
エバタ  
「エバタ」は如何に最高しますが Ephata 云ふ元の

Page 97

譯の意 Estampa A. Ephata 云ふ事は  
英文訳 Ephata 云ふ 云は委賣会ではエバタ  
ヒーリー

Page 227  
スハキルホニキ(ニニセ夏)

「この言ふ事は皆ないと云ひます  
事」とて削つてあります  
事は無説削つてあります

本可

ヨハネ二十一十八(五〇夏)

「木で人と在り坐て何をもかからうすか  
かりりお言ひ方を尋ねてアリト有モアリ

蹕を尋ねたる

御前人の御アサム

使徒行傳二十一十七(三五の夏)

聖書のときには「蹕」に讀んでアリト有モアリ

ボアリオ

会上

別れは個人とては「子母」を「こども」とするが、お嬢とくわいと叫ぶが多  
しやリ傍そへんまう「子母」ことかのつけてありますやれど、子の名前を付けてある事  
多くてあります。

「かたまつてそれ  
でのかよほむわす  
ですか。金をうしな  
つてきとう、そぞせ  
にしてありてうる  
まく」と「つづ  
きだ」と「つづ  
きてみゆ千  
ちう宇津保美

聖書會社

番三八〇一阪大座口金貯替振

( )

「子供」とあるは十五世紀子供のペレをトリニティのキリスト等の  
字を「子ども」と訓徳ることを確信しぬのが思ひ度りやう。  
エバセノミ古エバタリエバトと竹ひしにてすまは Eraha とし  
エラホテノキルサ節本の言葉の二字を削り下

ヨハネ書ノ六 距「字はえの海」などと「陸」くわす。ギブス  
くびス「何處」で「きのね在某處」も「くびス」で「シテ」セヒヤ オウル  
エテ思ひ度りに「ヨ、御心の御しや」

傳教の行えりセ「オブリオ」はえの海には「ブブリラ」英文には

Outflow と「モア」アーブと「モア」アーブの事「流」は「モア」  
モアの事やセアート。モアハナスガサ「えの海」カゲー英文  
文は「流」の事が「モア」監督「モア」に「ガサ」をもとさせ此れ

之生ノ完ヒテノ

四

五

神戸江戸市戸町五十九番  
英國聖書會社

番三八〇一大阪口貯金替振

( )

使徒行傳

二十一章

(二十八章)

✓  
Page 278

ペテロと他の人々たちとに言ふ、

人“使徒”譜

薦す保存、正本

他の人々たちトアレテ

他の人々たちトアレテ  
えりはげせん

アオス監督の仰るのを筆記す  
使徒をもとよりとてかくらひの事

正本

番五十九町月江市神戸  
英國聖書會社  
番三八〇一阪大座口金貯替振

( )

Page 363

別の稿には御の字原ありませぬ

以上

御一々

マヌイは主ノ主ニテニテ人のうち孰が父の御意と  
あしらふ、御主ノ用うや制りをもつてまか。

此の訂正は既に申一送りやう記憶す

Page 369

只唐葉の章主モナホリ(玄蕃)、  
御一々、御等のものに御は、一一、御のものに我  
は、一、多き事。英文も早取り。

英 國 聖 書 書 會 社 ( )

番三八〇一一阪大座口金貯替振

神戸市江戸町九番五

ミセセ ノマハノト なんがつ中に宿ノ

別所玉桂 なんかと年々  
あんかと年々方正し

✓ 販元、次ハ 乃へぢうりすり庇り 現役の次ニテハ なんがト

ナリ石ルリ 駆行砌下ホキ共ニ 一疊ナサレド 前後ノ子傳事

素人目ニ なんぢうト 複数一方、様、思リ申ル

幸便ニ 年より教示、仰う度

大セセナリナリ

神戸市江戸町九番五番

英國聖書會社

pipe 442 コリト收書十三。一以ハナツリてある事ゆゑ答へテ  
接物ノ事。安否を問うて十二節。『輕き』事。傳へしん年正月十二節。古節は  
これに甚だる重延。言エ十三。『猶可』以下を十四。トモアラシアラヘル  
事。豈らの室也。トモアラシアラヘル。凡の重延。言ヘナシ。入リも出  
たし。その子アスレタ。カ得種。トモアラシアラヘル。と多く事。是アラシアラヘル。

あせらん

一、マタイサルサル三十 改正英語は先かゆからうといつてきとて往き。先かゆくとて  
てゆかゆとあらうてすが、ソラスレ(書寫の成りとしまる)では。古ハキシヤセド文の一つを  
採用してそこから又封へ有つてゐます。ナリムウケで改めてあらうてすから、帝國文書  
とすりん書寫の説がちうひて存りうてす。

一、マタイサルサル三十 私の至仰とは「父の意」と石ナキアリテ。神形アリハ  
「御」は有るのでせう。それを稀而有トシテ「方加<sup>井山林</sup>」アヤシツコ入れたるてなり。アヤシツ  
御は有いのかナリハアリテ

一、マタイサルサル「元應」ハゲタカヒナリテ。新稿學の有ル  
タリモト<sup>豊島</sup>ハナリテハ「ハゲワシ」とナリムウ

お引持「カ

以上

Page 61

Page 52

Page 53

英語原文の下に日本語訳文を記入する。日本語訳文は、左側に「マタイサルサル三十」、右側に「元應」の題名が記され、本文は各段落ごとに縦線で区切られて記されている。

古い形の改訳を印刷刷りながら、うらやましく思ふ。一枚と一枚